



あなたたちは真理を知り、
真理はあなたたちを自由にする。(ヨハネによる福音書 8章32節)

You shall know the truth,
and the truth shall make you free. (JOHN 8:32)

真理は自由にする

—ヨハネによる福音書8章32節—

九州学院チャプレン・副院長 小副川 幸孝
(学校付牧師)



4月9日に入学式を終えて、さあ、いよいよ新しい始まりという時、一週間もたたないうちに大きな地震に連続して見舞われ、多くの被害を出し、今なお余震が続いている状態です。地の基が震え動きました。学校も校舎が甚大な被害を受け、その対策に追われる日々でした。しかし、仮設校舎などを用いて5月9日から授業が再開され、忍耐をしつつではありますが、今、落ち着いた学びの日々を取り戻しつつあります。

この間、多くの教職員と生徒の皆さんが、自分も被災しているながらも、困難な中にある人々を助け、ボランティア活動を展開されましたし、諸先輩や内外の方々から「九学負けるな!」の温かい声援をいただきました。そして、この状況にもかかわらず、それを乗り越えていこうとされる教職員や生徒の皆さんのおひとりおひとりの愛ある姿に頭が下がる思いがします。

イエス・キリストは「真理はあなた方を自由にする」と語られました。この言葉は大変有名ですが、「真理」というのは、「どんなことがあっても揺るがないもの」という意味です。私たちがそのしっかりした「揺るがないもの」に立っているということを改めて心に刻んで、この難局を一日一日乗り越えることができたと願っています。九州学院の日々は決して揺るがない。そのことを共に覚えて過ごしていきましょう。

熊本地震の被害に遭われた皆様に謹んでお見舞い申し上げます。九州学院も二度にわたる強い揺れで施設等に大きな被害が生じ、大型連休を含む約3週間臨時休校となりました。施設では特に2号館と4号館内部の損傷が激しく使用不可能となり、3号館3階ホールも天井板等の崩落で立入を禁止しています。授業再開に向けて休校期間中も教職員は教室の再配置や授業場所の確保等を被災後の整備と並行して準備を進めました。5月9日、授業再開の日を迎えたキャンパスに中高生の元気の声に戻りました。日常の当然に思っていた学院生活がどれほど貴重なものであるかあらためて考えさせられました。ご家庭のなかには被害が大きく、自宅以外からの通学や長時間通学を余儀なくされる方もいらっしゃると思います。また、統廃する余震等ではほぼ全員がストレスを抱えていると思われまふ。学院スタッフ一同、学業と心のケアをはじめ生徒の皆さんが安心して学校生活を送れるべく取り組みを引き

平成28年熊本地震で学院も被災

復興に向けて5月9日再出発!

～お祈りとご支援に感謝～



続き進めてまいります。私たちはこの日から新たな希望を持ち、九州学院再出発の日といたします。休校中また学校再開後に、大変多くのの方々からお見舞いと励みや励ましの言葉をいただいております。多岐にわたる支援物資や義援金とあわせて深く感謝申し上げます。全国各地、さらには世界各地から続々と寄せられるお手紙等に私たちも勇気をいただいております。今度は私たち九州学院が活躍し、世にあつて輝くことで皆様へお礼できるように頑張ります。

- ①:倒壊したS23回3年2組有志寄贈の彫刻「門をたたきなさい そうすれば開かれる」橋本恵史氏(S23回)作[1号館玄関横]
- ②:ドイツ・ハノーファーから届いた寄せ書き
- ③:文泰学園高(韓国)日本語授業生徒からの手紙

3月28日、愛知県春日井市総合体育館で行われた第25回全国高校剣道選抜大会で、九州学院が4年連続優勝の快挙、最多優勝回数も8に伸ばしました。前年度準優勝の麗澤瑞浪(岐阜)との準決勝を逆転勝利して進んだ決勝では、東海大浦安(千葉)と対戦。先鋒の鈴木雄弥選手、副将の梶谷彪雅選手、大将の星子啓太選手がそれぞれ2本勝ちし、勝ち数3対1(本数6対1)

剣道部

全国高校選抜四連覇! 三年連続三冠の偉業に挑む!

で栄冠に輝きました。また、3月31日には秋田市の県立武道館で行われた第45回魁星旗争奪全国高校剣道大会でも九州学院は三連覇を達成しました。前大会では5回戦で埼玉栄、準々決勝では育英(兵庫)、決勝では島原長崎と3度の大将どうしによる延長戦を行なうなど、強豪校との接戦が



(舞台上に並ぶ2本の優勝旗) (左:魁星旗) (右:選抜)

続きましたがいずれも星子選手の活躍で制しました。個人・チームともに心技体の高さを証明する優勝成績となりました。前未踏の三年連続三冠(選抜・玉龍旗・総体の)偉業達成に向けて猛練習が続いており期待がふくらみます。

【日程変更について】

熊本地震の影響で4月15日～5月6日授業ができませんでした。1学期中間考査を中止して授業日とし、さらなる回復措置として以下のとおり行事予定を一部変更いたします。
・1学期終業式…7月19日(火)～22日(金)
・2学期始業式…9月1日(木)～8月29日(月)
※以降分は決定しだい通知します。

九州学院義援金のお礼とお願い

熊本地震によって被災されました皆さまに心よりお見舞い申し上げます。専用口座の開設以降、たいへん多くの皆さまから尊い義援金を拝受しています。校内施設の被害も激しく復興にはかなりの時間と費用が見込まれているところです。これまでのご支援に深く感謝いたしますとともに、引き続き皆さまのご理解とご協力をたまりませんようお願いいたします。

【名義】九州学院熊本地震義援金
【口座】肥後銀行 味噌天神支店 普通 1538141
※肥後銀行間(窓口のみ)は振込手数料無料

お知らせ 2016年度 体育祭 9月3日(土)

希望をつなぐ



九州学院 院長 阿部 英樹
この度の地震で被災された皆様から心よりお見舞い申し上げます。学院も建物に甚大な被害を受けました。仮設校舎を使用するなどして、5月9日に通常の授業を再開することができましたが、本震から3カ月経とうとしている今なお、経験したことのない困難な状況にある被災された生徒、保護者、教職員が多数います。

「希望は、強い勇気であり、新たな意志である。」宗教改革者ルターの言葉です。私たちは、危機的な状況に置かれた時に、希望を持つことで自分がどれほど勇気づけられたかを経験から知っています。希望は、私たちに勇気を与えてくれます。好ましくない環境を強いられそうになるにしても、希望をつなぐことができれば、前を向いて今を生きることが出来ます。余震がいつ収まるかわからず、復旧と復興に向けた取り組みは緒に就いたばかりです。試練のときに課題は数多くあります。しかし、九州学院にはキリスト教の信仰に立ち、主によって最善の道が備えられることを信じて、希望をもって歩んできた歴史があります。復興に向けた再建の長い道のりの中で、私たちの人生も続きます。聖書の言葉「あなたの神、主はあなたと共に歩まれる。」(申命記31:6)を信じて、イエス・キリストを通して得られる希望をつないでいきたいと思っております。この希望を通して、私たちの心が癒され、勇気を得て、復興への意志と苦難を乗り越えていく力が与えられると信じています。九州学院に連なる私たち一人一人が、その置かれた状況の中で、共に支え合い、聖書が語る希望を分かち合えることを願っています。「わたしたちは知っているのです、苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むということです。希望はわたしたちを欺くことがありません。」(ローマの信徒への手紙 5:3-5)

2016

育友会総会は震災の影響で中止

渡辺会長以下新役員人事を特別執行



渡辺勇子会長

熊本地震による被害のため、5月21日に開催予定の育友会総会は中止となりました。会則第25条により、人事案を含む議案は承認さ

れたものとして仮執行させていただきます。秋の講演会の前にあらためて審議のうえ承認することとなっております。今年度も育友会活動につきまして皆様のご協力をお願いいたします。

【新役員】(敬称略) 会長：渡辺 勇子 副会長：中山 雅光 副会長：藤井 宏昭 副会長：山本 淳一 副会長：稲吉 淳一 書記：三沢 京子 書記：岩田 圭代 書記：児玉真由美 会計：辻 美奈子 渉外：緒方 博明 渉外：上野 武 監事：神山 貴史 監事：大津 英敬

教職員異動

【敬称略】

《退任》 松田佳菜子 西本 守 木下 敬史 松本 祐樹 地歴公民 徳永 智小 有蘭 真澄 松岡ゆり子 高木 真弓 大川内明美 今村 龍介 山下裕美子 西川 紀絵 鈴木 恵利 木原 玉樹 地歴公民 岩崎 晴海 古閑 朱美 貞永 健剛 宮本 康弘 平野 忠興 折尾 玲奈 山川茉莉奈 蟹江 綾子 嶋本 誠雄

《新任》 地歴公民 岩崎 晴海 古閑 朱美 貞永 健剛 宮本 康弘 平野 忠興 折尾 玲奈 山川茉莉奈 蟹江 綾子 嶋本 誠雄

高校 第68回卒業証書授与式を挙

3月1日(火)、九州学院高校第68回卒業証書授与式が挙行され、385名が学び舎を巣立ちました。会場となった体育館には生徒、保護者、来賓、教職員、同窓生など千人以上が集まり、小副川チャプレンの司式で行なわれました。厳粛な音楽に続いて聖書朗読・祈祷で式が始まり、賛美歌斉唱のあと、担任が卒業生の名前を一人ずつ読み上げる、生徒たちは大きな声で返事しその

場立ち上がり、卒業生総代に阿部院長から卒業証書が授与されました。訓辞に続く賛美歌斉唱の後に、山崎同窓会会長、吉永育友会会長の祝辞があり、在校生を代表して才田生徒会長が送辞を述べました。校歌をほさんで澤田前生徒会長が卒業生を代表して答辞を述べ、賛美歌405番を全員で唱って式を無事終了しました。式のあと生徒たちは担任から一人ずつ卒業証書が渡されました。

選抜 相葉君(自転車競技ポイントレース)見事全国制覇!

岡田君(ボクシング競技ライトウェルター級)準優勝!

3月25日、熊本競輪場で行われた第39回全国高校選抜自転車競技大会ポイントレースで相葉健太郎選手が並み居る強豪を抑えて初優勝しました。24kmで行われた同決勝戦で相葉選手はポイント周回で1着3回など計20ポイントを獲得する見事なレース展開を見せました。また3月27日には、会津河東体育館で行われた第27回全国高校選抜ボクシング競技ライトウェルター級決勝戦で、岡田尚大選手が準優勝しました。二人とも全国屈指の実力者であり、今後のさらなる活躍が期待されています。



岡田選手



相葉選手

禿雄進主幹教諭(高校陸上競技部顧問・監督)熊本県スポーツ優秀賞(指導者賞)を受賞!

2月18日、熊本県庁で「平成27年度熊本県スポーツ優秀表彰式」が行われ、禿雄進教諭(S29回)が指導者賞を受賞しました。幾人もの名選手を輩出し、昨年の高校総体では4x400mリレーで全国優勝、さら



禿雄進教諭

は九州関係者がずらりと並びました。今回の授賞式でも九州学院勢が多数登壇することができるよう祈ります。

充実した高二研修旅行

—上越スキー—東京—

2月21日(日)～24日(水)高校2年生256名、引率教師9名は研修旅行を行いました。一行は羽田空港に到着後、直ちに高速道路経由で上越(新潟)に移動しました。22日(月)は上越国際スキー場で終日スキー研修を行い、各自の段階に合った技能指導を受けました。23日(火)は東京ディズニー・リゾートで親睦を深め、最終日は東京タワーや浅草などを探訪しました。土産を手に帰熊した生徒たちの表情はとても充実していました。



中高合同で人権学習会を実施 「無くそう差別」森永先生が歌とトークで

3月14日、体育館で人権学習会が催され、「生きにくさと向き合うこと」で得られる解放の喜び」と題して、八代市地域人権教育指導員の森永俊彦先生から講演して頂きました。

啓明学院中高(神戸市)生徒会から義援金(本校生徒会の復興支援活動のために)

5月5日(水)、1995年の兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)で被災した神戸市にある啓明学院中高の先生が九州学院を訪問され、中高生徒会が呼びかけて行った募金と生徒会長の挨拶状を関口均教頭に拝見し、言葉とともに渡されました。九州学院と啓明学院はともにキリスト教学校教育同盟の加盟校であり、以前よりさまざまなかたちで繋がりがあります。今回の熊本地震をうけて、啓明学院中高の生徒会は同じ

2016年九州学院入学式

新たに445名(中・高)が学び舎へ

4月9日(土)、2016年度九州学院中高入学式が体育館で厳かに挙行されました。式には新入生(中学校105名・高校340名)の他、保護者、来賓、教職員、在校生代表らが多数列席して、新たな九学ファミリー誕生の瞬間を見届けました。式はキリスト教の形式に則って行われ、今年度から副院長に就任した小副川幸孝チャプレン(学校付き牧師)による聖書朗読、祈祷が開式の辞に続いてなされました。阿部英樹院長による式辞、山崎恒雄同窓会会長、吉永彰一育友会会長からの祝辞と式が進行するにつれ、新入生の表情は緊張の面持ちからこれから始まる九学での生活に向けての決意に満ちたものへと変わっていきました。

才田龍之介高校生徒会会長が在校生代表として歓迎の辞を述べた後、新入生を代表して中学生は松村菜さん、高校生は馬場太陽くんがそれぞれ落ち着いた中にも熱い思いが込められた誓いの言葉を述べました。教師紹介の後、新入生保護者を代表して田河逸夫氏が挨拶し、閉式となりました。

担任に先導されて式場を出て行くとき、真新しい制服に身を包んだ新入生たちからは九中生、九学生としての自覚と自信の芽生えが感じられました。その後、各教室では学活・ホームルームで「学級開き」が行われました。

新教室配置(2016年5月～)

- 【1号館4階】高校2年2～7組、高校1年5組
【1号館3階】高校3年3～8組、高校1年6組
【1号館2階】高校3年1・2組、高校2年8・9組、高校1年7～9組
【3号館2階】高校3年9組、高校2年1組、高校1年1・2組
【3号館1階】高校1年3・4組
【仮設棟2階】中学1年1～3組
【仮設棟1階】中学3年1～3組、中学2年1～3組
※ご来校の際には1号館1階受付(高校)、仮設棟2階受付(中学校)で「入構許可証」の手続きが必要となります(学校行事は除きます)。

吹奏楽部からのお知らせ

毎年ご好評を頂いております「ブラウン・メモリアル・コンサート」につきまして、本年は被災により会場が使用できず中止とさせていただきます。次回のお越しを心よりお待ちしております。

「2016年度の進路状況について」

進路指導部長 谷口 象二郎

今年度の四年制大学の合格者数は、国公立大33名（うち現役28名：九州大2、神戸大、筑波大、岡山大、熊本大11、福岡教育大、佐賀大、鹿児島大、鹿屋体育大、都留文科大、熊本県立大6、名桜大、過年度卒5名：熊本2、鹿児島2、熊本県立大）、私立大311名（うち現役一般入試50名：早稲田大2、明治大3、青山学院大、津田塾大、聖路加国際大、日本大、法政大、京都外国語大2、京都産業大、立命館大、近畿大4、福岡大、久留米大、中村学園大、九州看護福祉大2、九州ルーテル学院大、熊本学園大11、崇城大2、熊本保健科学大2、九州保健福祉大、沖縄国際大4、他6大学、AO・一般公募・スポーツ推薦入試合計104名、指定校推薦入試合計134名（うち同志社大13、福岡大15、熊本学園大19）、過年度卒一般入試22名）でした。その他、短期大学8名、準大学1名（防衛医科大学校）、専修・各種学校54名が合格しています。

今春卒業者385名の進路決定状況は、四年制大学74.8%（前年比-3.7%）、短期大学1.6%（-0.4%）、専修・各種学校13.5%（+3.6%）、就職1.6%（-1.0%）、海外進学等1.6%（-0.7%）、予備校等（受験準備）6.2%（+3.6%）でした。今年度は県外進学者が増加し、熊本県内への進学者は35.2と昨年並（32.3%）、県外進学者のうち関東には25.6、関西には13.8%、福岡には17.3%が進学しました。

今年度も昨年同様、東京大学のほか、京都大学、大阪大学といった超難関校を受験した人たちがいましたが、残念ながら合格者は出ませんでした。ただし、東大を受験した生徒は後期日程で九州大学に合格し進学しております。そのほか、九州大学を第一志望で受験した人たちも5名ほどいましたが、そのうち2名が現役で合格しています。今年度特筆すべきこととしては、熊本大学に現役で11名が合格したこと、普通コースから早稲田大学と明治大学に一般入試で合格したこと、同じく普通コースから一般入試で熊本県立大学（2名）と都留文科大学に合格したことなどがあげられます。

指定校推薦については、162（昨年は155）もの4年制大学から推薦依頼が寄せられ、なかでも、同志社大からは21名、福岡大からは17名の枠をいただきました。進路指導部としては、このような連携関係を大切にするとともに、進路先で充実した学業生活を送れるように、日頃の基礎学力の向上についても、一層の指導と支援を強めていきたいと考えています。



は誰も予想していません。例え、園児の中にはちよつとした音にも敏感に反応し、急に泣き出したり、暗いところを拒否したりもします。なんと、いつも親や教師が傍にいて、安心感を与えることが一番のようです。日常保育を行う園舎は大きな被害はありませんでしたが、園庭を取り囲む塀に亀裂が入り、崩落寸前の状態です。一日も早く再建しなければなりません。大地震を通してひしひしと感じることは、あらためて人と人のつながりの大切さです。周りの人との連帯があることによつて、困難に立ち向かう勇氣や元気が出てくるものです。ですから、そして、このことは子どもたちも同様なのです。

九州学院みどり幼稚園 熊本地震から75日 人と人のつながりの大切さ

認定こども園九州学院みどり幼稚園園長 長岡立一郎
九州学院理事長 長岡立一郎
熊本地震が起こってと16日の両日、マグニチュード7、並びに7.3の大地震が勃発すると

2015(平成27)年度決算報告について

熊本地震被災者の皆様、心よりお見舞い申し上げます。学院でも校舎等に被害を受け、5月25日(水)の決算理事会および評議員会は、6月22日(水)に延期せざるを得なくなりました。したがって、例年この時期発行の九学通信に掲載しています「消費収支計算書」につきましては、次号にて報告させていただきます。ご了承ください。



九州女子柔道部が22年ぶりに優勝
2月21日、山鹿市総合体育館で行われた県中学校柔道団体優勝大会で、女子が22年ぶり2度目の優勝、男子も準優勝を果たしました。女子の決勝は九州学院が、中堅の工藤紗愛が体落として一本勝ちし、大将戦は優勢勝ちを奪われ1-1としましたが、内容勝ちでの優勝でした。男子は、

進学説明会、交通安全教室を実施
5月21日、百周年記念体育館で、3年生と保護者を対象に進学説明会を実施しました。説明会では、関口教頭先生と中学部長の米田先生から、高校受験を迎えるにあたっての心構えや内部進学制度、受験制度等についての話がありました。また、6月4日には、1・2限目を使って交



6月4日に実施した交通安全教室

- (中学校)部活動成績 (2月8日～6月7日)**
- 柔道部**
 - 第27回県下中学校柔道団体優勝大会 (2月21日)
 - 山鹿市総合体育館
 - 男子団体 2位
 - 女子団体 優勝
 - 第25回県下中学校女子柔道団体優勝大会 (2月21日)
 - 山鹿市総合体育館
 - 女子団体 1位
 - 剣道部**
 - 白龍旗九州選抜剣道大会 (2月21日)
 - 菊池市総合体育館
 - 団体 3位
 - みやま旗争奪剣道大会 (3月3日)
 - みやま高田体育館
 - 男子部 2位
 - 女子部 優勝
 - 水泳部**
 - 第21回県ジュニア短水路 (3月6日)
 - アクアドームくまもと
 - 男子部 2位
 - 女子部 優勝
 - 弓道部**
 - 第11回八代市杯弓道大会 (3月20日)
 - 八代市菅野道場
 - 男子部 優勝
 - 女子部 優勝
 - 陸上競技 (女子)**
 - 第33回南日本小・中学生陸上競技大会 (5月21・22日)
 - 鹿児島県立鴨池陸上競技場
 - 女子中学2年の部
 - 100m 宮本 朋実(2年) 7位
 - 200m ハードル 宮本 朋実(2年) 5位
 - 400m ハードル 宮本 朋実(2年) 5位
 - 800m ハードル 宮本 朋実(2年) 2位
 - 1000m 宮本 朋実(2年) 2位
 - 第48回西日本年齢別選手権水泳大会 (5月28・29日)
 - 福岡西市民プール
 - 男子部
 - 100m バタフライ 須藤 颯(1年) 6位
 - 200m バタフライ 須藤 颯(1年) 1位
 - 400m フリーレー 須藤 颯(1年) 1位
 - 800m フリーレー 須藤 颯(1年) 1位
 - 1000m フリーレー 須藤 颯(1年) 1位
 - 200m フリーレー 須藤 颯(1年) 1位
 - 400m フリーレー 須藤 颯(1年) 1位
 - 800m フリーレー 須藤 颯(1年) 1位
 - 1000m フリーレー 須藤 颯(1年) 1位
 - 野球部**
 - 春季東部地区軟式野球大会 (長嶺中) (3月13日)
 - 標準優勝
 - チアダンス部**
 - USA Regional Competition 2016 全国大会 (3月25・26日)
 - 幕張メッセ
 - 中学校編成 Song / Pom-Small部門 7位

